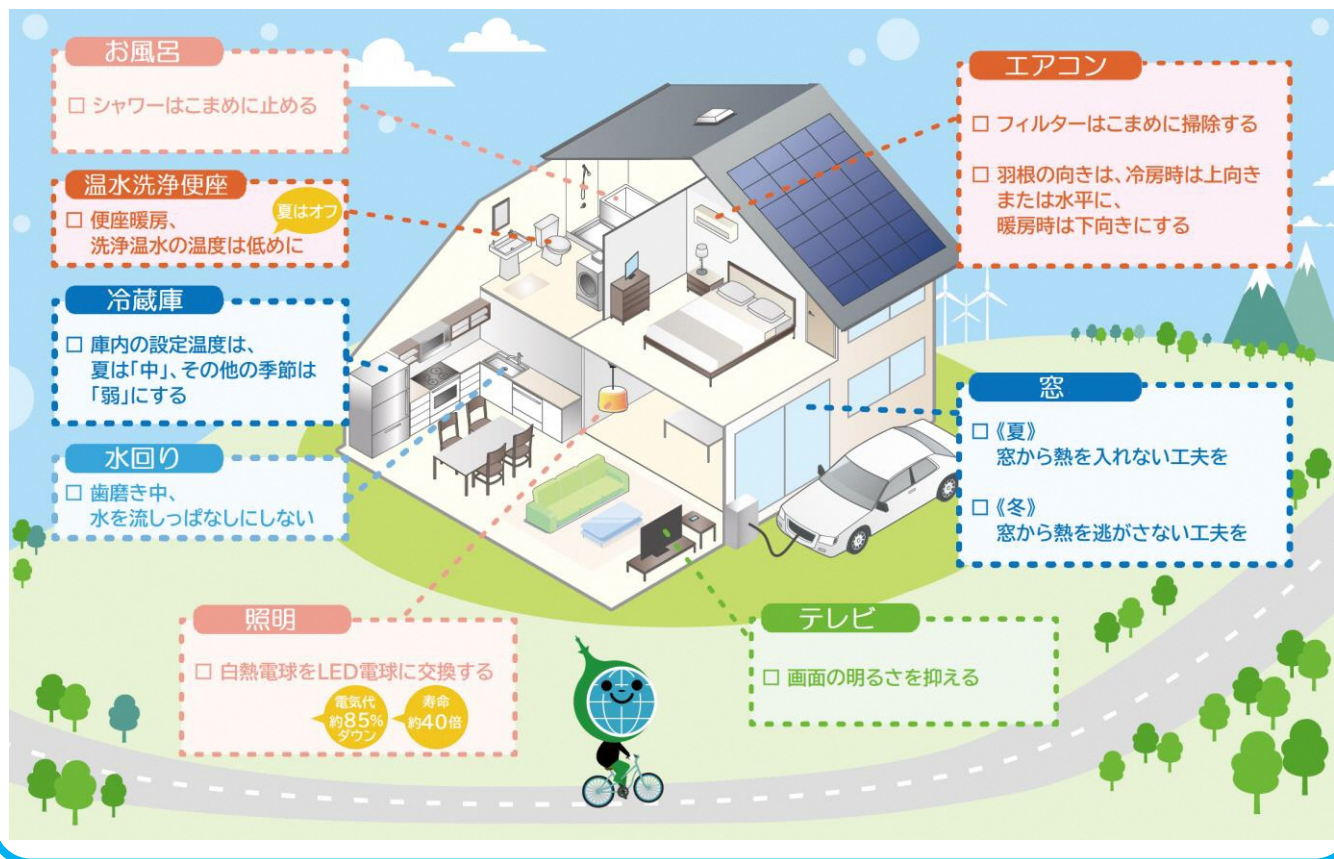


# ゼロ・エミューブメント ～家庭の省エネ編～

## CO<sub>2</sub>削減・省エネの“カギ”は家庭部門に！

- 👉 都内エネルギー消費量の約3割は家庭部門（2018年）です。
  - 👉 感染症の影響により、家で過ごす時間が増えればエネルギー消費量も増加し、光熱費が高くなることが考えられます。
- ⇒ 電気代・ガス代の削減のためにも省エネの取組が重要となります！



### 👉クイズに挑戦してみよう！

#### Question

住宅において熱の出入りが最も多いのは？

- ① 屋根
- ② 窓
- ③ 床

答え：② 窓

建物に出入りする熱の約5～7割が開口部である窓からです。カーテンの適切な利用、夏にはすだれ等を活用することで、冷暖房にかかるエネルギーを少なくできます。

#### Question

家庭で1年間に使うエネルギーが一番大きいのは？

- ① 暖房
- ② 冷房
- ③ 給湯

答え：③ 給湯（お湯を作るエネルギー）

家庭で1年間に使うエネルギーのうち給湯は37%、暖房は18%、冷房は3%を占めています。お湯の使い方を見直してみましょう。



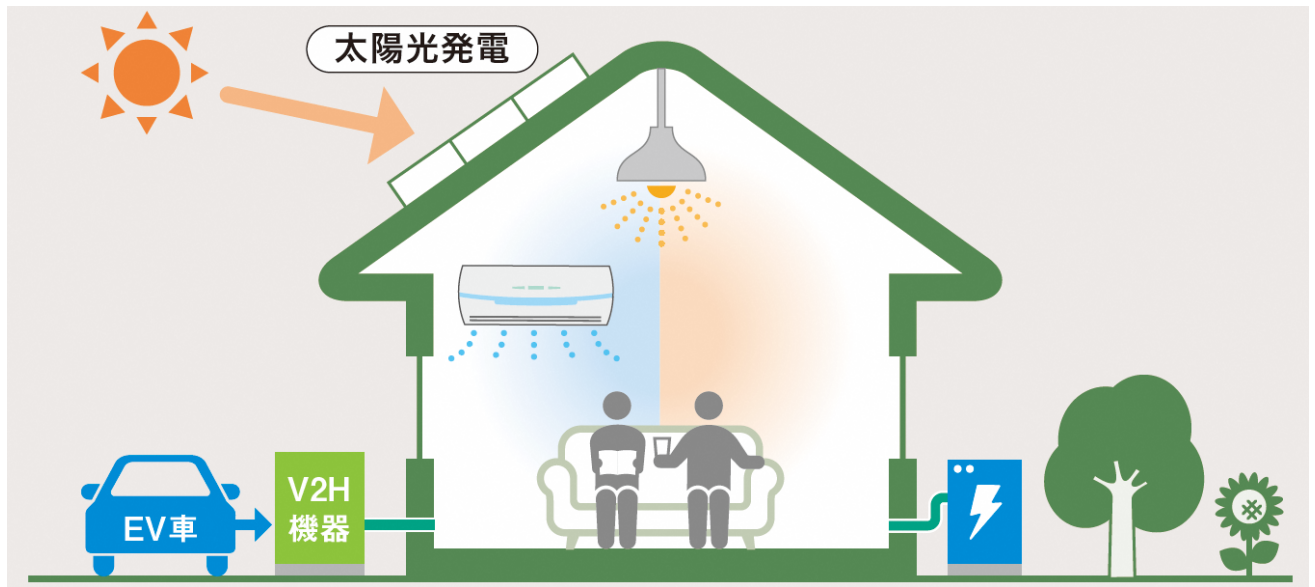
**クール・ネット東京**  
東京都地球温暖化防止活動推進センター

詳しくは、クール・ネット東京HPをご覧ください。

クール・ネット東京

🔍 検索

# ゼロ・エミューブメント ～太陽エネルギー編～



(出典) Zero Emission Tokyo 2020 Update & Report : 東京都

## 家庭のエネルギーの「自家消費率」を高めて 環境にもお財布にもやさしい暮らしを！

家庭の二酸化炭素排出量の中で一番割合が多いのが「電力の使用」による排出。太陽光発電を住宅の屋根に設置し、さらに蓄電池や電気自動車（EV）に電気を貯めて活用することで、発電時にCO<sub>2</sub>を排出しない電気を家庭で最大限活用することができます。また再エネ賦課金の上昇等で電気料金単価が上がる場合でも、太陽光発電等の電気の自家消費を進めることで、電気料金の低減を図ることができます。

### 👉クイズに挑戦してみよう！

#### Question

東京都内の住宅で  
太陽光発電設備を  
設置している世帯は  
何パーセント？

① 1.4%

② 17.3%

③ 50%

答え：① 1.4%

2018年時点で、都内の住宅の内、まだ約1.4%しか設置されていません。より多くの建物に導入されると、家庭から排出されるCO<sub>2</sub>排出量の半分近くを占める電気からの排出量を大幅に削減することができます。

### 東京ソーラー屋根台帳 (ポテンシャルマップ)

東京ソーラー屋根台帳（ポテンシャルマップ）のサイトでは、都内にあるそれぞれの建物が、どれくらい太陽光発電や太陽熱利用に適しているのか一目で分かります。

ご自宅の屋根を  
ぜひ確認して  
みてください。

